

「ふたつの図形で楽しく遊ぼう！

モーダス・ポネンス・パズル ～初級編～

「パズルやってみない？」

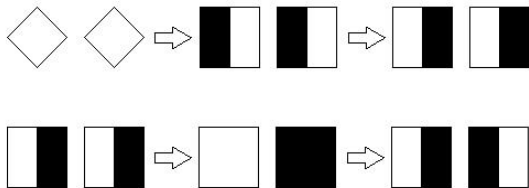
六郷悠理 [ろくごう・ゆうり] は《祭主》アリストテレス [-] の知力が心配でした。来る日も来る日も、食べて遊んでばかり。そんな彼に、悠理は頭の体操を勧めてみたのです。

「えー、やだよー。なんか難しいんでしょー？」

「そういう問題もあるけど、でも、楽しいよ」

なぜかあっさり説得されたアリストテレスは、さっそく悠理が「初級編」だと言うパズルに挑戦してみました。

「ここに、ふたつずつペアになった図形があるけど」



「この図形は、ある法則に従って描かれてるの」

「法則？」

「うん。なんだか分かる？」

アリストテレスは5分ほど考えてみましたが、さっぱり見当もつかない様子です。しまいには泣きだしてしまいました。

「うえへーん！ 降参ー！」

「泣くことないでしょ！ じつはね、この図形はある立体を『上下→左右→前後』から見たときの、平面図になってるの」

悠理はアリストテレスの理解を促そうと、とても簡単な例を挙げてみることにしました。

「たとえば真っ白い立方体があったとして、上下から見

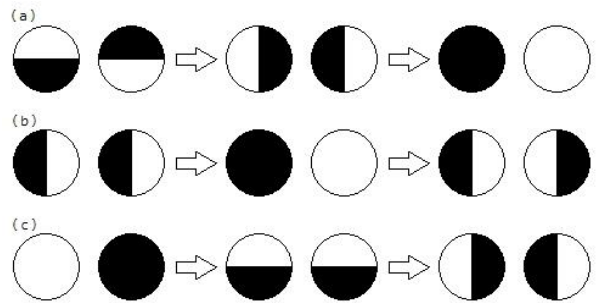
たら『□と□』、左右から見たら『□と□』。最後に前後から見ると、どんなふうに見えると思う？」

「えっと……『□と□』？」

「そう！ 大正解！」

「やったー！」

「じゃあ、次の (a) (b) (c) のなかで、この法則にあてはまらないのはどれだ？」



■マスターより

どうせマニアックだよ、とはなから万人ウケを諦めているパズル、それが『モーダス・ポネンス・パズル』です。解答は次のターンのこのコーナーで。

今後、思い出したように中級編、上級編と出題されるかもしれません。反響があれば特に、です。

ここに書かれている内容・情報は、「GDDD外伝」内限定のものであり、公式設定と食い違う場合があります。ここに書かれた内容を元にしたアクションは、原則採用されません。

このリアクションの複製および、個人サイトやブログ等での無断転載・転用、無断配布等は固く禁止しております。

※個人としてゲームを楽しむための交流ためであっても例外ではありません。